

飯島滋明さん 講演

「安保3文書」改訂 なにが問題？

4月27日、国家安全保障戦略など「安保関連3文書」の改定に向けた有識者会議の初会合を首相官邸で開きました。6月には、自民党と維新の会が、政府に提言書を提出しました。それによると、自民党は、大量の無人機やAIなどを活用した「新しい戦い方」への対応や、有事の戦闘継続能力確保に向けた取り組みの強化を求め、維新の会は、2026年度のGDP比「2%以上」の防衛費を要求し、中長期的には同志国が基準とする「3%以上」を参考に増額を目指すよう求めたほか、原子力潜水艦の早期導入なども盛り込みました。秋には、有識者会議の提言を取りまとめ、政府は今年末にも改訂を閣議決定するとしています。

2022年の「安保3文書」改訂は、敵基地攻撃の保有や軍事費の倍増と、これまでの「安全保障政策」の大転換を図るものでした。今回の改訂も、軍事費の拡大や原子力潜水艦の保有や、非核三原則の見直しなどより一層憲法の平和主義を破壊する内容が盛り込まれる可能性があります。

安保3文書改訂の危険性を学習し、軍拡に歯止めをかける運動をどう作るか、ともに考えましょう。



日時 2026年 9月13日 (日) 13:30~16:00

場所 東別院会館 葵の間

講師 飯島滋明さん
(名古屋学院大学教授 憲法学・平和学)

参加費 800円 (学生500円)

主催:不戦へのネットワーク

TEL:050-3593-5130

メール:husen@jca.apc.org

<https://www.jca.apc.org/~husen/>

<https://www.facebook.com/antiwarnetwork>

